

❖団体名	(特活) ワールド・ビジョン・ジャパン
❖ASC2012実施日	2014年2月17日

❖セルフチェック結果

指針項目	項目数	実現している 項目数	実現していない 項目数
組織運営基準	15	15	0
事業実施基準	11	11	0
会計基準	11	11	0
情報公開基準	4	4	0
<b>合計</b>	<b>41</b>	<b>41</b>	<b>0</b>

❖アカウントビリティへの考え方

活動のパートナーである支援者の皆さまや事業地の受益者の方々に対し、活動内容等について積極的に情報を公開し、分かりやすく伝えていくことは、パートナーの皆さまに支えられている団体としての私たちの責任だと考えております。  
 今後も、パートナーの皆さまが知りたいと思われる活動等についての情報を、積極的に発信・公開していきたいと考えています。

❖アカウントビリティ向上の取組み紹介

- ・ 支援者の皆さまへの報告・その他発信（報告書・メール送付、イベント等を通じて）
- ・ Web等での情報公開
- ・ 受益者への事業の目的・内容等の共有 等

❖上記取組みの実施状況

- ・ 支援者の皆さまへの報告・その他発信：
 

年次報告書、ニュースレター、Eニュース、チャイルド・スポンサーシップによる各事業地での年間活動報告とチャイルドの成長報告書、特別事業等の完了報告書、WVカフェ（活動報告会）など、さまざまな媒体・機会を通して、活動の内容・進捗状況・成果・課題、そして受益者の声等を、支援者の皆さまに報告・発信しています。また、コンタクトセンターを設け、支援者や一般の方々の質問等にきめ細かく対応するようにしています。
- ・ Web等での情報公開：
 

広く市民の皆さまにも活動内容をご理解いただけるよう、上記発信物等をWeb上でもできる限り公開しています。また、Web上ではこれ以外にも、途上国の抱える貧困や飢餓、人道的課題等の情報を積極的かつ迅速に掲載し、理解を深めていただけるよう努めています。
- ・ 受益者への事業の目的・内容等の共有：
 

事業開始前のアセスメントや計画の段階から、事業途中での進捗評価や計画見直し、事業完了時の評価等にいたるまで、受益者グループと協議・協力しつつ活動をすすめています。